

【報道提供資料】

PRESS RELEASE



大阪府立りんくう翔南高等学校の存続に関する 要望活動の実施について

このたび、大阪府立高等学校の再編整備において、今後のあり方が議論されている大阪府立りんくう翔南高等学校に関し、泉州地域の子どもたちの学習環境の確保と地域を支えるまちづくりの主体となる学校の確保を目的として、泉南市、阪南市、田尻町、岬町の首長及び各教育委員会教育長による大阪府教育庁への要望活動を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

1. 実施日 令和8年1月22日（木）

2. 要望先 大阪府教育委員会教育長

3. 要望活動参加者 泉南市長 山本 優真 泉南市教育委員会教育長 上中 和則
阪南市長 上甲 誠 阪南市教育委員会教育長 中野 泰宏
田尻町長 山本 一男 田尻町教育委員会教育長 高村 浩三
岬町長 田代 喬 岬町教育委員会教育長 古橋 重和

4. 内容 泉南市・阪南市・田尻町・岬町は、泉州地域の子どもたちの学習環境の確保と、地域を支えるまちづくりの主体となる学校の確保のため、大阪府教育委員会へ共同要望を取りまとめました。大阪府立りんくう翔南高等学校は創立約75年の歴史を持ち、統合を経て泉南市以南で唯一の普通科高校となり、「ハートフルほいく専門コース」などで幼児教育分野での人材の育成・輩出に尽力し、地域に貢献してきました。生徒のボランティアや清掃等、地域交流も活発に行われています。大阪府が再編により学校削減を示す中、関西国際空港を臨む国際交流拠点泉州の特色を活かし、国際交流と実践的外国語教育を推進する拠点校としてりんくう翔南高等学校を位置付け、再編における大阪府の総合判断において、地域バランスと教育機会の保障に配慮するよう強く要望するものです。

【本件に関する連絡先】

大阪府泉南市 行政経営部 政策推進課 担当:谷岡

TEL:072-483-0004 Mail: seisaku@city.sennan.lg.jp